

## 報 道 資 料

発表年月日 平成28年12月1日  
担当部署名 奈良県医療政策部保健予防課  
係・担当者 感染症係 馬庭・戸毛  
連絡先 0742-27-8612(内線 3225・3161)

## 感染症の注意喚起～感染性胃腸炎の集団発生について～

県内の小学校において、感染性胃腸炎の集団発生で学年閉鎖事例がありましたので、注意喚起のため報道発表します。

感染性胃腸炎については11月25日に警報発令したところですが、保育所・幼稚園等の施設での集団発生事例が頻発していますので、乳幼児や高齢者の施設においてはさらに十分な予防対策を講じてください。

## 1 発症者の状況

・発症者数（11月30日 17時現在） 33名

・発症者内訳

児童（発症者数／児童数）

33名／527名（男 14名／266名、女 19名／261名）

学年内訳：1年生 15名／82名、2年生 5名／90名、3年生 5名／91名

4年生 3名／95名、5年生 5名／89名

・症状 下痢・嘔吐

・現在の状態（11月30日17時現在）

有症者7名（男3名 女4名）全員快方に向かっている。

## 2 検査結果

保健研究センター

・児童2名（1年生女児2名）が~~研究センター~~で便の検査をし、2名ノロウイルス陽性と判明。

※参考 給食は施設外の小学校給食センターでの調理であるが、全クラスで一斉に発症していないこと、約一週間かけて徐々に感染が拡大していったことから、食中毒は否定。

## 3 施設について

施設名 大和郡山市立 郡山北小学校（やまところりやましりつ こおりやまきたしょうがっこう）

所在地 大和郡山市北郡山町1 1 5番地 TEL：0743-53-2807

施設長 堀江 道夫（ほりえ みちお）

## 4 経過

11/25 3名の児童が発症し、その後有症者が増加。

11/28 郡山保健所に下痢・嘔吐等の欠席者多数との報告があり、保健所が現地調査。

## 5 感染拡大防止のための対応

・小学校は11/29～12/1まで1年生の学年閉鎖を実施。

・保健所は小学校に対して、校内の消毒の徹底など感染拡大防止対策の徹底を指導。児童及び職員の健康状態の把握と保健指導（手洗いの励行、消毒、便・吐物の適切な処理方法等）を徹底。

・県保健予防課は11/14に庁内関係各課に対して注意喚起のための説明会を開催すると同時に、注意喚起の周知依頼を実施。あわせて市町村衛生担当課に対して関係機関への注意喚起の周知を依頼。

## 6 感染性胃腸炎の防止策

- ・感染性胃腸炎のほとんどはウイルスが口を介して侵入します。食事の前には、必ず十分な手洗いを！
- ・吐物や汚物の処理は、使い捨て手袋やマスクを着用し、消毒液（次亜塩素酸ナトリウム）で消毒を！

## 7 今シーズン（平成 28 年 9 月 1 日から）の感染性胃腸炎の集団発生等状況（奈良市除く）※今回の事例を含む

発生施設数：15 施設      発症者数：580 名

（昨年同時期 発生施設数：5 施設      発症者数：151 名）

※集団発生の定義（1 施設、1 週間以内に概ね 10 名以上発症で 2 名以上の確定診断）